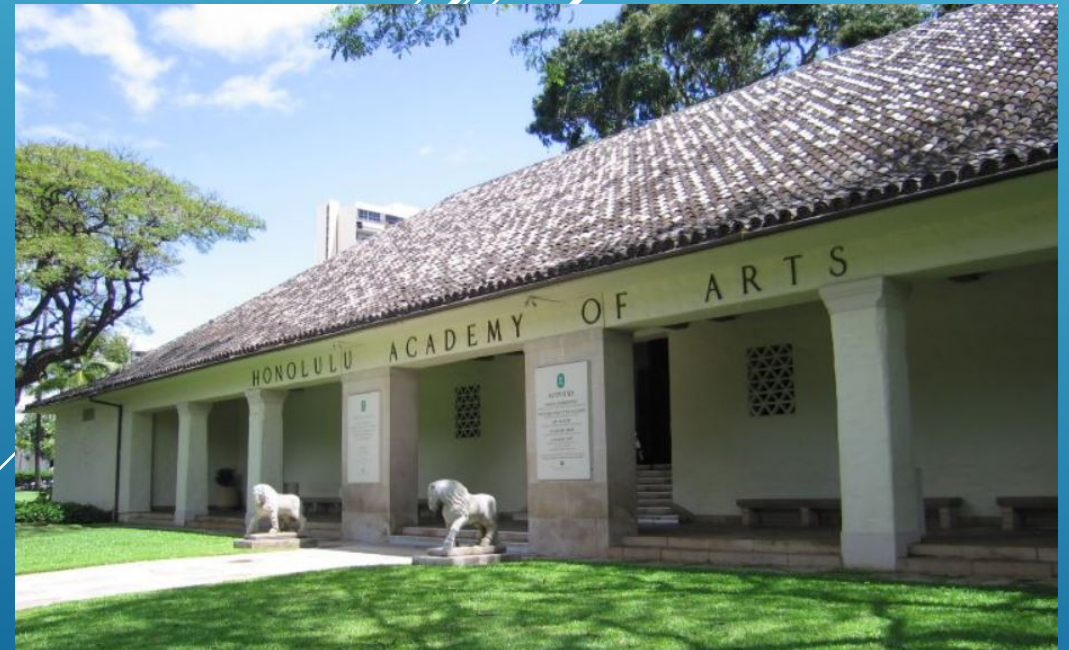


WORKSHOP ON JAPANESE OLD AND RARE BOOKS IN HNL2017

Workshop on Japanese Old and Rare Books in the Richard Lane Collection

Lecture on the transmission of “Hachikazuki” and books published during the Meireki era

NIJL (国文学研究資料館)
KOBAYASHI KENJI (小林 健二)

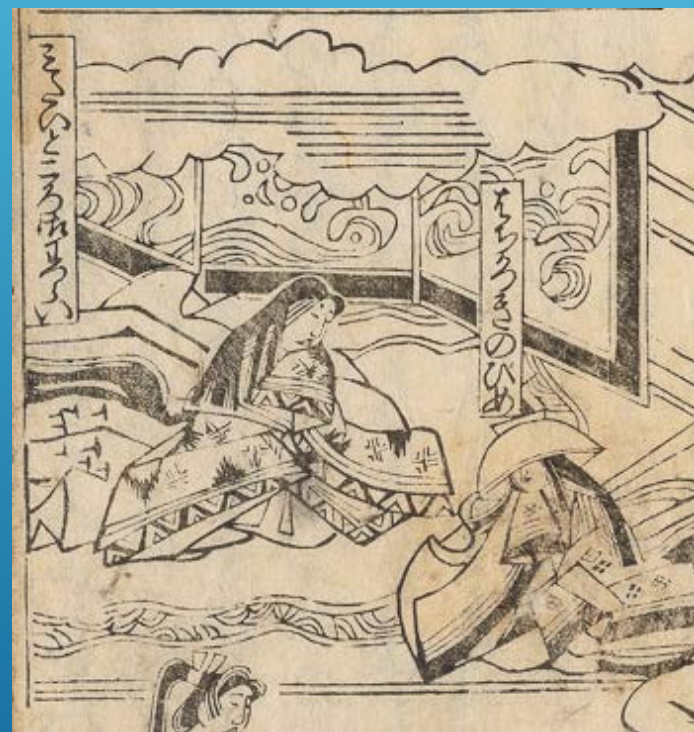


お伽草子「鉢かづき」はどんな物語か

上巻

河内国交野の辺り（現在の大阪府交野市近辺）に住む備中守さねたかは子供がいなかったが、長谷観音の信心により一女をもうける。姫が十三歳の時に母が病み、死際に姫の頭に鉢をかぶせる。さねたかは暫くして後妻を迎えるが、後妻は鉢をかぶる姫を憎み、さねたかに讒訴して姫を四つ辻に捨ててしまう。悲観した姫は流浪を続けるうち、山陰三位中將に見いだされ下女として雇われる。中將邸では、みな姫を嘲り憎むばかりで情をかける人はいない。その中で中將の四男の宰相は姫に美貌を認めて通うようになる。

Richard Lane Collection
TD 2017-2-014



下巻

そのことを知った母親は諦めさせるために、姫を三人の兄嫁と作り物や音曲などで競わせることにする。その当日に姫の鉢が脱げ、中から様々な宝物が出てきた。その後に嫁くらべに挑んだ結果、いずれにおいても鉢かずき姫が秀でていることがわかり、宰相の妻になることを許される。一方、さねたかの後妻は貪欲な人なので、召し使う者たちが次々と離れていき、家計も苦しくなっていく。そのためにさねたかは出家の旅に出る。長谷寺に参ったおり、子供連れで参詣に来た宰相と鉢かずき姫と出遭い、さねたか父子は再会の涙に咽ぶ。これは長谷観音の利生によるものであった。



Richard Lane Collection
TD 2017-2-014

寝屋川市史(全10巻)の第9巻『鉢かづき篇』



- ▶ 寝屋川市に鉢かづき姫の伝承があることから「鉢かづき」に関する物語草子・在地伝承・芸能などを網羅的に調査して収載した。
- ▶ 物語草子についてはお伽文庫二十三編に所収されるなど、広く読まれており、たくさんの伝本が残存するが、出来るだけ多くの本の調査を行い整理分類を行った。

はちかづきちゃんは、寝屋川市の有名な民話「鉢かづき姫」をモチーフに、市の木「さくら」・市の花「ばら」をデザインに入れた、寝屋川市のマスコットキャラクターです。



「鉢かづき」諸本とその系統（「鉢かづき」篇）

『寝屋川市史』第9巻より

I類本（一）イ

室町末江戸初期奈良絵本改装絵巻・二軸〈有欠〉（廿日楼旧蔵）【本編所収】

（ロ）甲

江戸前期写本・卷子一軸（永井義憲）【本編所収】

乙

江戸前期奈良絵本・横二冊（旧清水泰）【室町3】

江戸前期奈良絵本・横一冊〈上巻存〉（大谷大学図書館）

江戸前期奈良絵本・横〈屏風貼り付け、一部のみ存〉（高田郷土文庫）【本編所収】

江戸前期奈良絵本・横〈挿絵のみ六枚〉（井上正紀）

江戸前期小絵巻〈挿絵のみ八枚〉（徳田和夫）

（二）

江戸前期奈良絵本・横二冊〈挿絵欠〉（御巫清勇）【室町3】

江戸前期奈良絵本・横〈屏風貼り付け、一部欠〉（角屋保存会）【角屋研究6】

江戸前期奈良絵本・横一冊〈上巻存冒頭欠〉（石川透）【本編所収】【三田国文25】

江戸前期奈良絵本・横一冊〈下巻存〉（京都大学人間・環境学研究所総合人間学部図書館）【本編所収】【むろまち10】

江戸前期奈良絵本・半三帖（井上正紀）【御巫本系の本文を持つ奈良絵本『鉢かづき』の紹介】

II類本（一）イ

室町末江戸初期写本・大一冊〈有欠〉（慶応義塾図書館）【本編所収】【三田国文31】

（ロ）

室町末江戸初期写本・大一冊（九州大学附属中央図書館）

（ハ）

室町末江戸初期写本・大一冊〈尾欠〉（大阪青山歴史文学博物館）【大成10】

（ニ）

室町末江戸初期写本・大一冊〈有欠〉（小野幸）

（一）イ

寛永頃刊古活字丹緑本・大一冊〈有欠〉（黒船館）【本編所収】

（ロ）甲

寛永頃本屋弥右衛門刊古活字丹緑本・大一冊（天理大学附属天理図書館）【本編所収】

年時不明絵巻〔題簽「三草紙絵巻」・一軸（国立国会図書館）

年時不明奈良絵本・横二冊（名古屋大学附属図書館神宮皇學館文庫）

年時不明奈良絵本・横一冊〈中巻存〉（大阪府立中之島図書館石崎文庫）

乙

寛永頃刊絵入本・大二冊〈挿絵欠〉（旧赤木文庫）【大成10】

万治二年高橋清兵衛刊絵入本・大二冊（大阪青山歴史文学博物館・国立国会図書館）

【本編所収】【室町3】

元禄十一年吉野屋権兵衛刊後印本・大一冊（東京大学文学部国文学研究室）

享保九年長岡朝臣保朝写本・一冊（石川透）

文政十一年頃写本・一冊（石川透）

江戸初期写本・特大二冊（大阪府立中之島図書館）

江戸初期奈良絵本・横三冊（大英図書館）

江戸前期奈良絵本・半三帖（広島市立中央図書館浅野文庫）

江戸前期奈良絵本・横三冊（大阪大谷大学図書館）

江戸中期奈良絵本・半三帖（挿絵欠）（天理大学附属天理図書館）

年時不明奈良絵本・横三冊（早稲田大学中央図書館）

年時不明奈良絵本・二冊（東洋文庫岩崎文庫）

年時不明写本・特大一冊（有欠）（京都大学文学研究科図書館）

丙 貞享元年作本屋八兵衛刊絵入本・半一冊（存下巻）（京都大学文学研究科図書館）

御伽文庫本・横三冊（岡山大学附属図書館池田家文庫・京都府立総合資料館・高知県

立図書館山内文庫）【本編所収】

御伽文庫渋川清右衛門刊本・横一冊（東北大学附属図書館本館狩野文庫・市古貞次・

東京大学文学部国文学研究室・東京大学総合図書館霞亭文庫・学習院大学文学部国

語国文学研究室・慶応義塾図書館・実践女子大学図書館・中央大学文学部国文学研

究室・中京大学図書館名古屋図書館・広島大学文学部日本語日本文学研究室・宮内

庁書陵部・東洋文庫岩崎文庫・国立国会図書館・東京都立中央図書館・旧赤木文

庫・大英博物館）【日本古典文学大系38『御伽草子』】【日本古典文学全集36『御伽

草子集』

丁 宝永二年和泉屋茂兵衛刊絵入本・大二冊（天理大学附属天理図書館・京都大学附属図

書館・刈谷市立中央図書館村上文庫・阪本龍門文庫・慶応義塾図書館・静岡市立芹

沢銚介美術館・大洲市立図書館矢野玄道文庫・ニューヨーク市立図書館スペンサー
コレクション）

戊 享保十六年泉屋山口茂兵衛刊『八千代百人一首宝海』所収・大二冊（頭書収載）（石

川透・吉海直人）

享保十六年八文字屋八左衛門刊『百人一首 全』所収・大二冊（頭書収載）（吉海直

人）

明和六年林権兵衛、林伊兵衛、石田善蔵、西村平八、武村嘉兵衛刊『藻塩百人一首千

尋海』所収・大二冊（頭書収載）（吉海直人）

戊戌（安永七年か）写本・大一冊（石川透）

天明四年写本・一冊（東京大学国文学研究室本居文庫）

天明六年新刻武村嘉兵衛、林権兵衛、林伊兵衛、西村平八刊『藻塩百人一首千尋海』

所収・大二冊（頭書収載）（石川透）

寛政四年（明和六年版）補刻林権兵衛、林伊兵衛、朝倉儀助刊『藻塩百人一首千尋海』

所収・大二冊（頭書収載）（吉海直人）

天保九年写本・大一冊（国立国会図書館）

天保十一年上條祐三郎写本・大一冊（国立公文書館内閣文庫）

江戸後期写本・半一冊（長谷川端）

未確認

年時不明写本・半一冊（国文学研究資料館）

年時不明写本（安永四年か）・大一冊（吉永文庫）

年時不明写本・一冊（久曾神昇）

明暦頃奈良絵本・特大三冊（大英図書館）

寛文頃奈良絵本・横三冊（オックスフォード大学ボドリアン図書館附属日本研究図書館ボドリアンコレクション）

寛文頃奈良絵本・特大三冊（大阪青山歴史文学博物館）

寛文延宝頃奈良絵本・横三冊（古典籍下見展観大入礼会目録平成六年）

元禄頃奈良絵本・横三冊（相模女子大学附属図書館）

元禄頃奈良絵本・大三冊（思文閣目録一六八）

天保五年藤木周防守中直百々能枝鶴子写本・半一冊（徳田和夫）

万延元年写本・大一冊（無窮会平沼文庫）

江戸初期奈良絵本・三冊（古典籍下見展観大入礼会目録平成八年）

年時不明奈良絵本・特大三冊（挿絵欠）（広島大学文学部日本文学研究室）

年時不明奈良絵本・残葉（石川透）

年時不明奈良絵本・横三冊（小野幸）

年時不明奈良絵本改装絵巻・一軸（中尊寺）

年時不明奈良絵本・半一帖（石川透）

（八）甲1a 万治二年松会刊絵入本・大二冊（筑波大学附属図書館）【本編所収】

甲1b 延宝四年刊絵入本・大二冊（刊行者削除）（香川大学附属図書館神原文庫）

延宝四年刊後印絵入本・大二冊（刊行者削除）（大阪府立中之島図書館）

甲1c 延宝四年刊絵入本・大二冊（西尾市岩瀬文庫）

延宝四年刊絵入本・大一冊（上巻存）（石川透）

延宝四年大谷仁兵衛刊後印絵入本・大二冊（静嘉堂文庫）

甲1d 延宝四年万屋庄兵衛刊後印絵入本・大二冊（九州大学文系合同研究室・大阪女子大学

附属図書館・京都府立総合資料館）

甲1e 延宝四年刊絵入本・大二冊（刊行者不明）（早稲田大学中央図書館）

延宝四年刊絵入本・大二冊（刊行者削除）（石川透）

延宝四年刊後印絵入本・大一冊（下巻存）（東京都立中央図書館特別文庫室加賀文庫）

延宝四年万屋庄兵衛刊後印絵入本・大二冊（東京都立中央図書館特別文庫室加賀文

庫・石川透）

甲2 年時不明奈良絵本・大三冊（西尾市岩瀬文庫）

年時不明奈良絵本・大三冊（大阪女子大学附属図書館）

乙1 寛文六年山本九左衛門刊絵入本・大二冊（天理大学附属天理図書館綿屋文庫・国立公

文書館内閣文庫・京都大学文学研究科図書館頼原文庫・大英図書館

寛文六年山本九左衛門刊後印絵入本（東北大学附属図書館本館狩野文庫・筑波大学附属図書館・大阪府立中之島図書館・東洋文庫岩崎文庫）

寛文六年松会刊絵入本後印本・大二冊（カルフォルニア大学バークレイ校）

乙₂ 宝永七年井筒屋三右衛門刊絵入本・大一冊（大東急記念文庫・東洋文庫岩崎文庫）

享保十二年刊・半二冊（大阪大谷大学図書館）

弘化五年小さわてつ写本・大一冊（静嘉堂文庫）

年時不明写本・大一冊（金沢市立玉川図書館近世資料館稼堂文庫）

乙₃ 正徳五年村井喜太郎、渋川清右衛門刊『女童子往来』所収・大一冊（頭書収載）（謙

堂文庫・山本淳）

丙₁ 寛文頃松会刊絵入本・大二冊（国立公文書館内閣文庫・東京大学総合図書館霞亭文庫

・東北大学附属図書館本館狩野文庫）【本編所収】、大一冊（京都大学附属図書館）

丙₂ 江戸前中期奈良絵本・大三冊（挿絵欠）（石川透）

江戸中期奈良絵本・大一冊（乱丁有）（石川透）

未確認 寛文六年版本・二冊（早稲田大学図書館藤野古白旧蔵書・東洋文庫岩崎文庫・東西展

・観古典籍大入札会昭和四十九年）

宝永正徳頃版本・中二冊（藤井隆・東北大学附属図書館本館狩野文庫）

(三)

年時不明奈良絵本・一冊（京都大学附属図書館）

年時不明写本・一冊（川瀬一馬）

「鉢かづき」刊行年表

○万治二	(1659)	刊	大二冊	高橋清兵衛絵入本	大阪青山歴史文学博物館
八万治二	(1659)	刊	大二冊	松会刊絵入本	筑波大学図書館
八寛文六	(1666)	刊	大二冊	山本九左衛門刊絵入本	天理図書館綿屋文庫
八寛文六	(1666)	刊	大二冊	松会刊絵入本	カリフォルニア大学バークレイ校
八延宝四	(1676)	刊	大二冊	絵入本	香川大学図書館神原文庫
八延宝四	(1676)	刊	大一冊	万屋庄兵衛刊絵入本	九州大学文系合同研究室
八延宝四	(1676)	刊	大二冊	大谷仁兵衛刊絵入本	静嘉堂文庫
○貞享元	(1684)	刊	半一冊	作本屋八兵衛刊絵入本	京都大学文学研究科図書館
○元禄十一	(1698)	刊	大一冊	吉野屋権兵衛刊本	東京大学国文学研究室
○宝永二	(1705)	刊	大二冊	和泉屋茂兵衛刊絵入本	刈谷市立中央図書館
八宝永七	(1710)	刊	大一冊	井筒屋三右衛門刊絵入本	大東急記念文庫

Richard Lane Collection
TD 2017-2-014

明曆四年刊「鉢かづき」下 表紙（外題「ちかつ」）



二世わんりくきりひさくあを

明暦四年戌九月吉日

山田市良兵衛開板



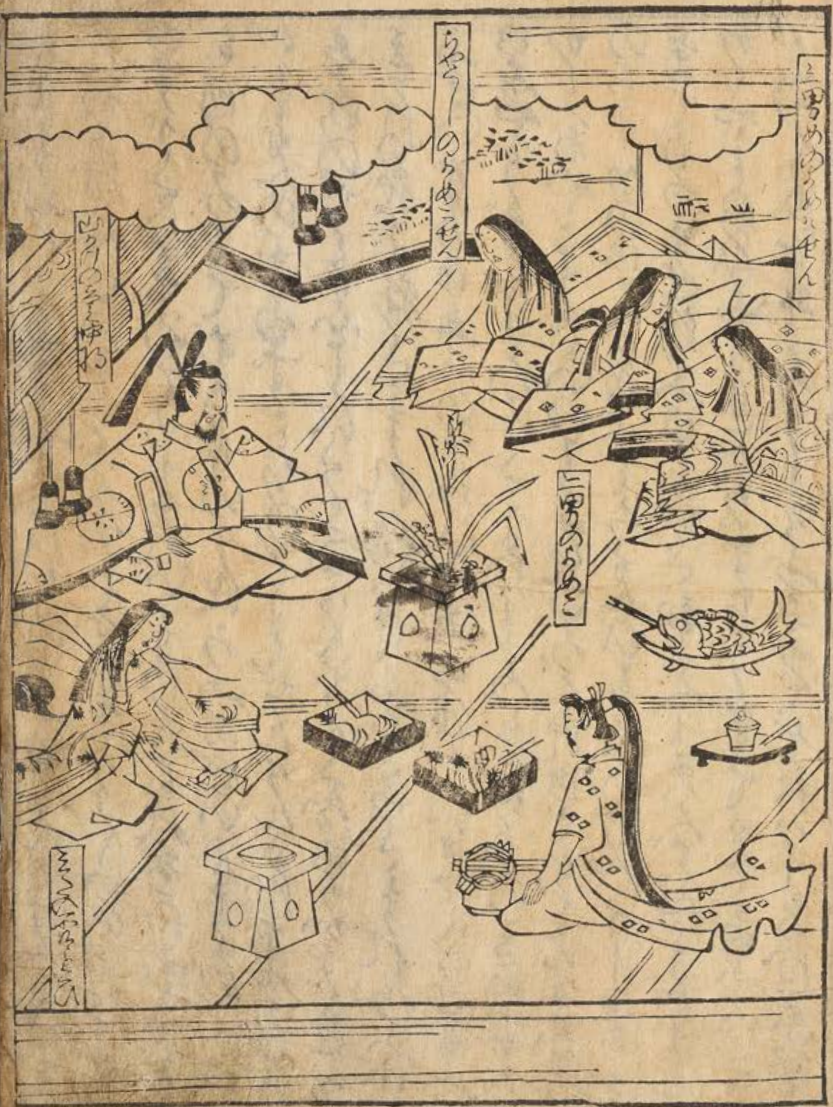
明暦四年刊「鉢かづき」第13丁裏刊記

「明暦四年戌九月吉日 山田市良兵衛開板」



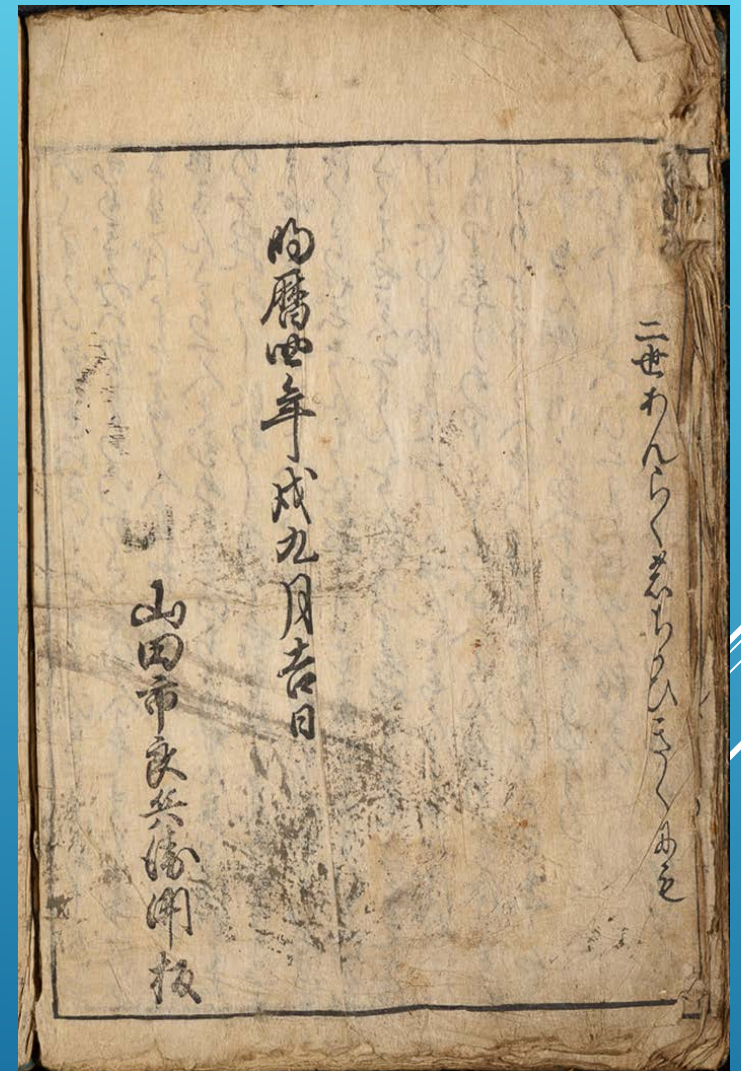
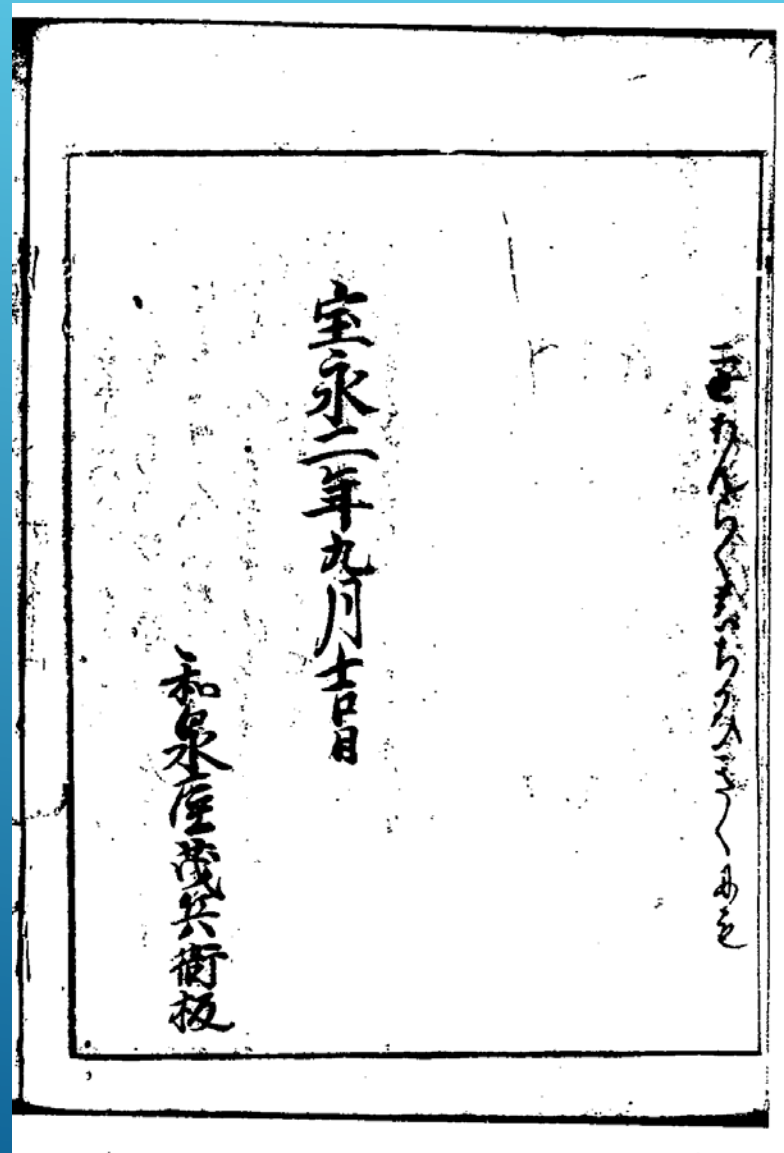
ちりりろろそにちびむとていそそのすけいもわ
 むどおのちふあんかうりてあちす死むんよあづむ
 ともあふあうあうあうあうあうあうあうあうあう
 そのうへうへに入あちす死んでおかわかたもあちのちか
 ばさゆへなうばさうあいのちいあちりりりりりりりり
 うむどかの人とてそんてあちもようあちりりりりりり
 ちりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 ちりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 あちんよそふなうばあちりりりりりりりりりりりりりり
 わちりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 ひりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 てりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 ちりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
 そちりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

三すうんすの勢強き三人のあはせんいばまんと
 らねあすうこさうこさうこさうこさうこさうこさう
 まさふあまらびあせをわうふふふふふふふふふ
 人いりわひあはれいふふふふふふふふふふふふ
 わづふがわさふふふふふふふふふふふふふふふ
 てのささのさうふふふふふふふふふふふふふふ
 わるふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 ふふふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 してふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 あいふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 わていふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 づふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
 ぶのさうふふふふふふふふふふふふふふふふ
 こていふふふふふふふふふふふふふふふふ

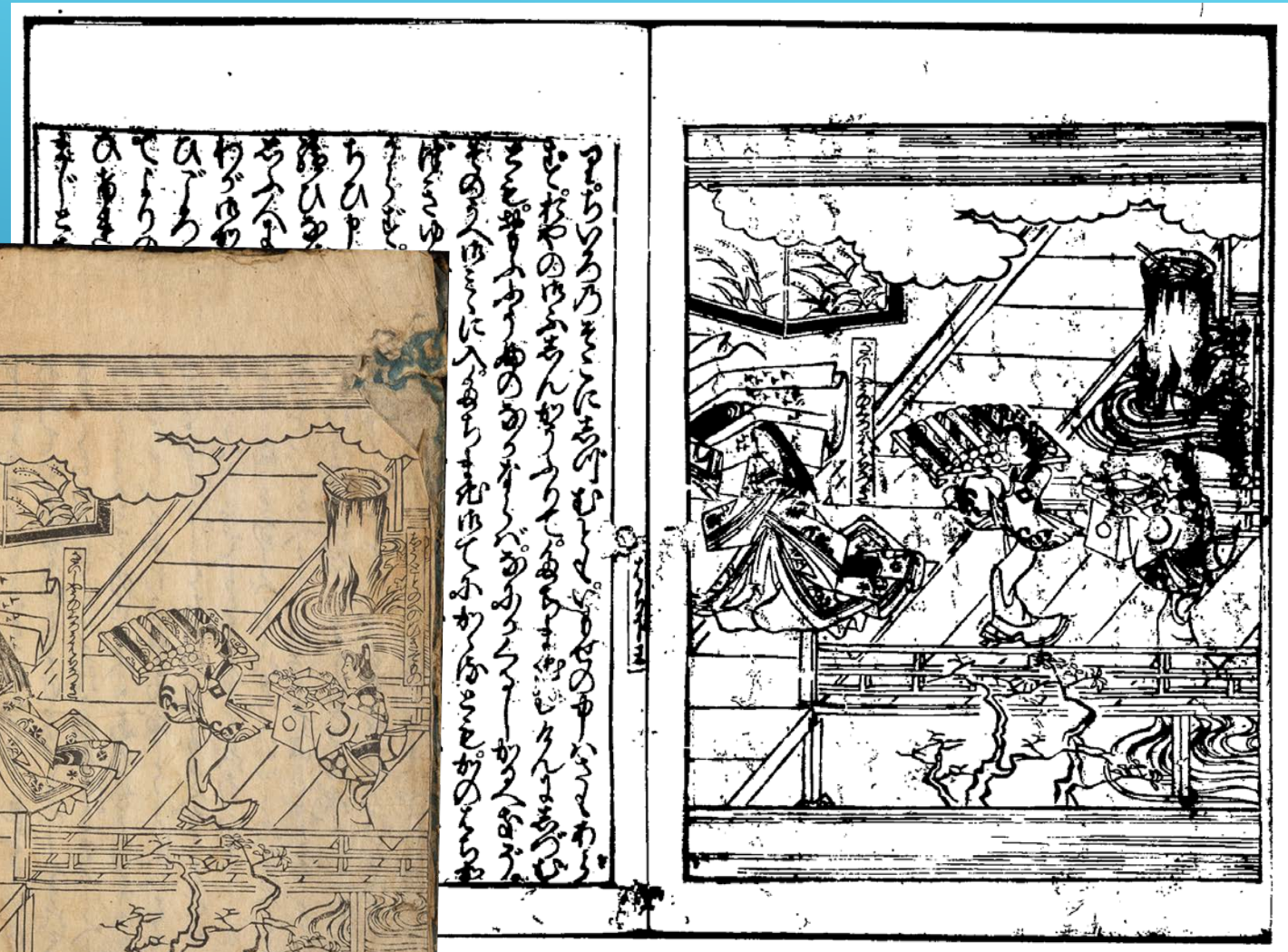


記刊② 較比の本刊年二永宝と本刊年四曆明

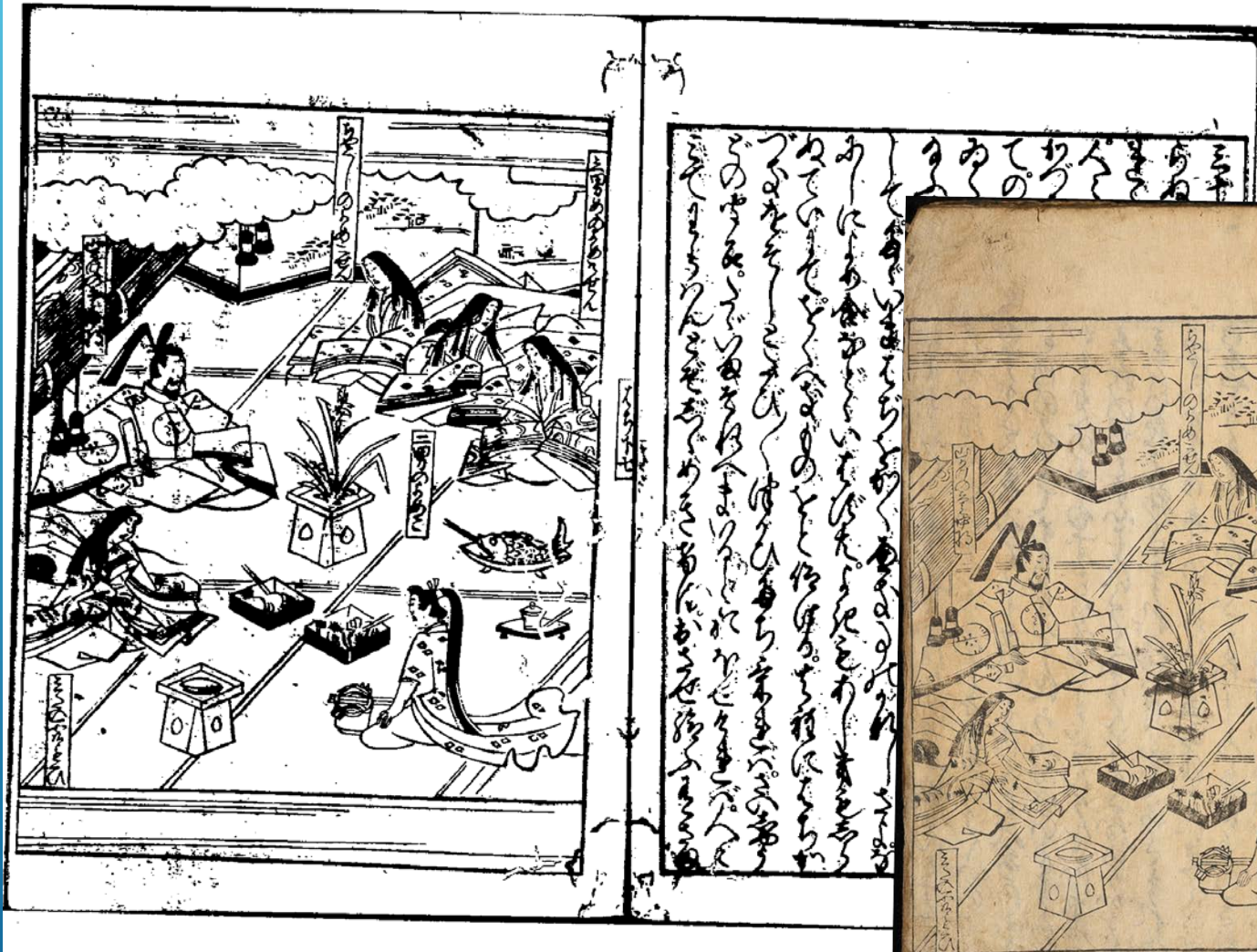
「宝永二年九月吉日 和泉屋茂兵衛板」



1 絵挿③ 較比の本刊年二永宝と本刊年四曆明



2 絵挿④ 較比の本刊年二永宝と本刊年四曆明



「鉢かづき」刊行年表

A明暦四 (1658)	刊	大二冊	山田市良兵衛絵入本	ホノルル美術館
A万治二 (1659)	刊	大二冊	高橋清兵衛絵入本	大阪青山歴史文学博物館
B万治二 (1659)	刊	大二冊	松会刊絵入本	筑波大学図書館
B寛文六 (1666)	刊	大二冊	山本九左衛門刊絵入本	天理図書館綿屋文庫
B寛文六 (1666)	刊	大二冊	松会刊絵入本	カリフォルニア大学バークレイ校
B延宝四 (1676)	刊	大二冊	絵入本	香川大学図書館神原文庫
B延宝四 (1676)	刊	大一冊	万屋庄兵衛刊絵入本	九州大学文系合同研究室
B延宝四 (1676)	刊	大二冊	大谷仁兵衛刊絵入本	静嘉堂文庫
A貞享元 (1684)	刊	半一冊	作本屋八兵衛刊絵入本	京都大学文学研究科図書館
A元禄十一 (1698)	刊	大一冊	吉野屋権兵衛刊本	東京大学国文学研究室
A宝永二 (1705)	刊	大二冊	和泉屋茂兵衛刊絵入本	刈谷市立中央図書館
B宝永七 (1710)	刊	大一冊	井筒屋三右衛門刊絵入本	大東急記念文庫

Richard Lane Collection
TD 2017-2-015

延宝四年刊「鉢かづき」下 表紙（題簽ハガレ）



此のよき所くらせよとんやうふまもせよひつらあんで
いせのころんれんのゆきまやういそまめくらうふまにやう
まてくらんあんとあうづせがわうふまのまやうわうと
うけふまんとりまのびまのぐりまそく人けりうん
おんのまやうがうとすまうづいそあわうとまのかう
あむんとあひのころんせれんがう
たのこてもなうひわうやうんせれん二あんらあうひんく
う

延寶^西四年霜月吉日

中は是

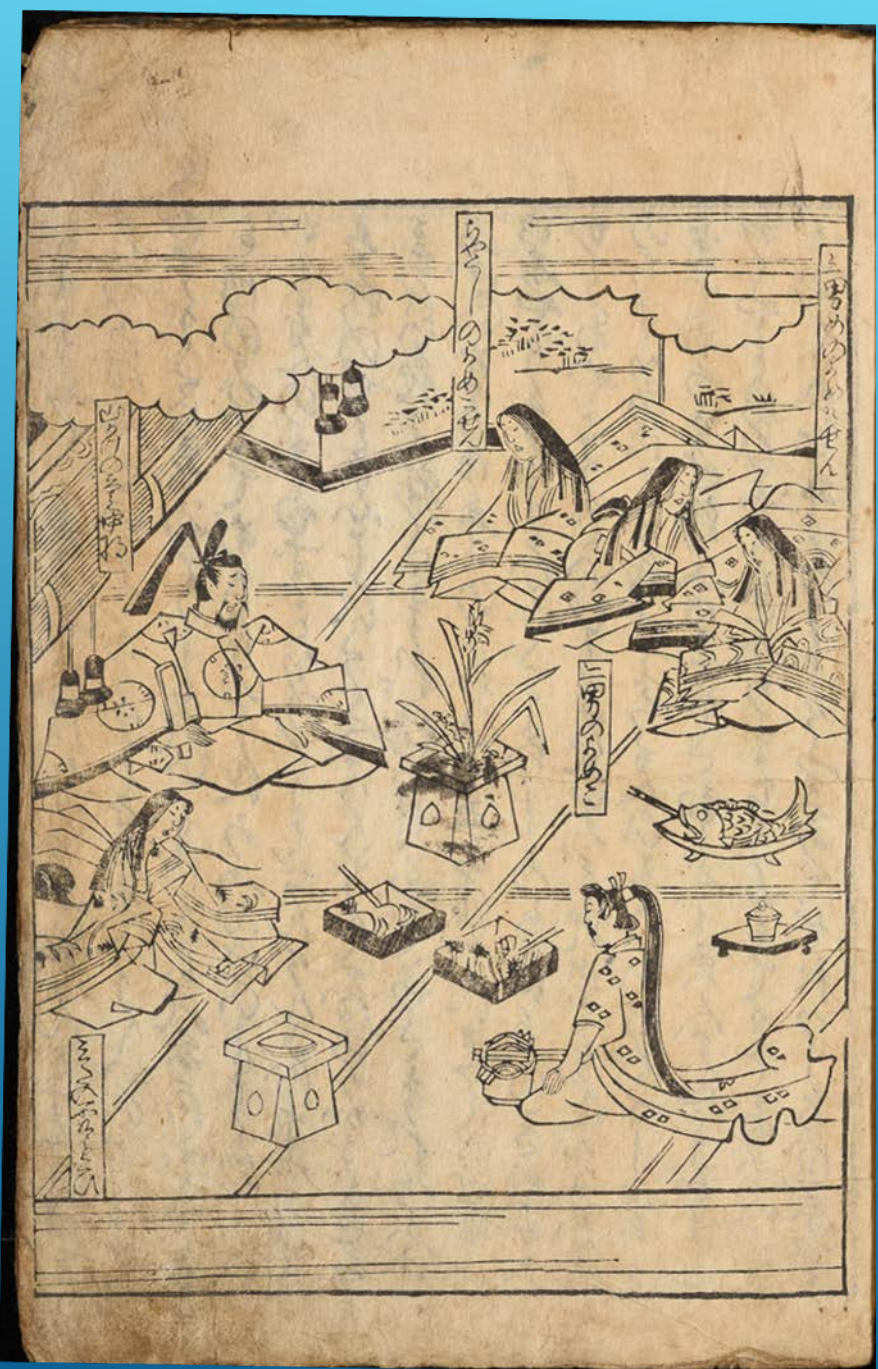
「延宝四丙辰年霜月吉日
書肆名が削り取られた可能性がある」



明暦四年刊「鉢かづき」下 第2丁裏 挿絵1



明暦四年刊「鉢かづき」下 第7丁表 挿絵2

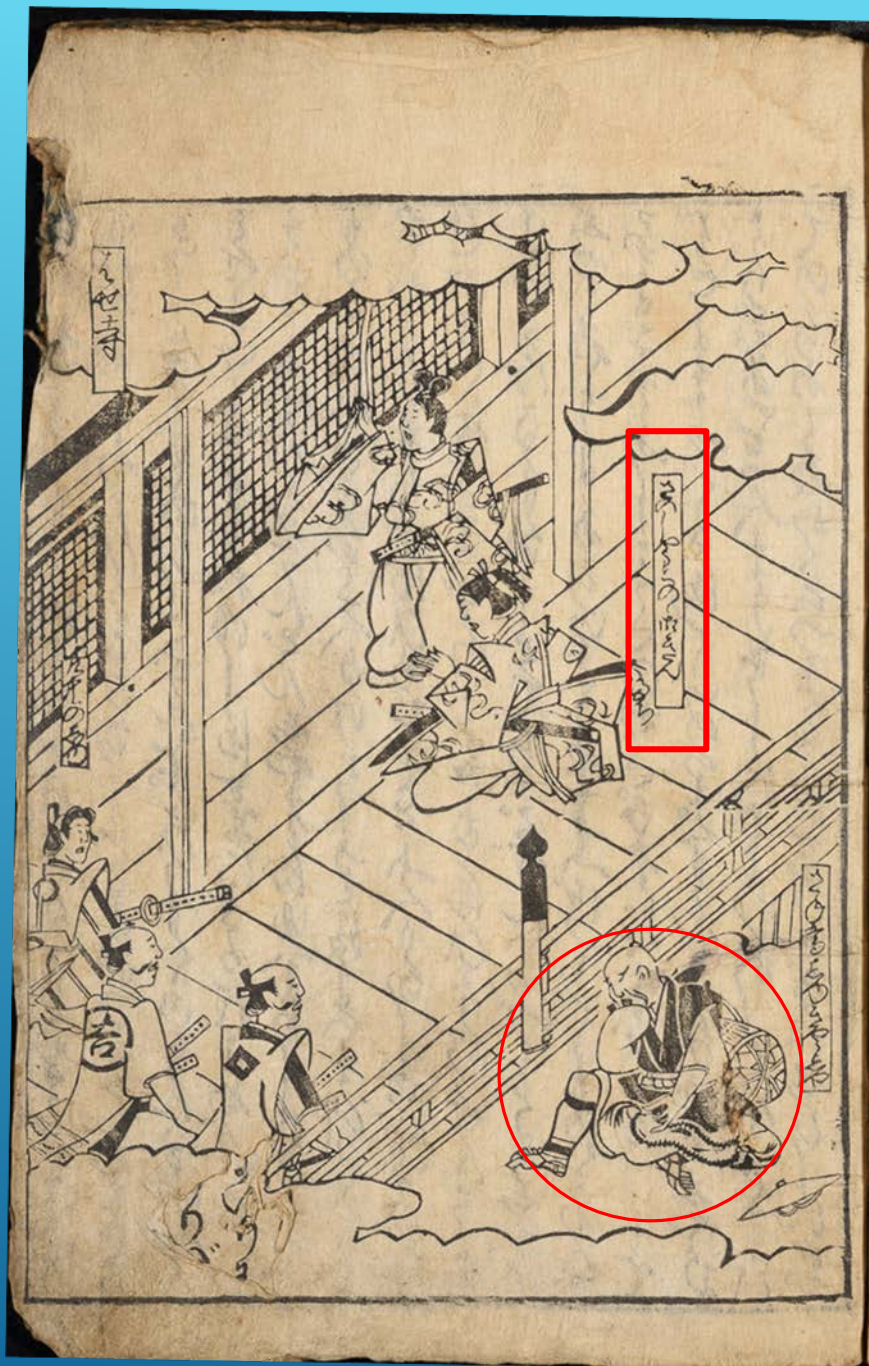


[illegible]

延宝四年刊「鉢かづき」下 第9丁表 挿絵3



明暦四年刊「鉢かづき」下 第11丁表 挿絵3



- ▶ リチャード・レインのコレクションには、これまでに見たことのない明暦四年吉田市良兵衛刊の下巻がある。
- ▶ その明暦四年版は宝永二年版と同版なのでⅡ－(二)－(口・御伽文庫系)－丁の系統に属すると思われる。
- ▶ ところが挿絵はⅡ－(二)－(ハ・松会本系)に属する延宝四年版の挿絵とほぼ同じである。
- ▶ 延宝四年版では第3丁裏・第4丁表(見開き)になっている嫁くらべの挿絵が明暦四年版では第2丁裏・第7丁表と分けて載せられる。
- ▶ 挿絵自体は明暦四年版の方が延宝四年版の図様より古色が認められる。

一応のまとめーこれまでに分かったこと